

法人会 だより

2016.7 No.186



神保中佐⑥とロハス大統領⑤



旧高畠駅舎



郷土の先達 近代編②① 神保信彦

〔 陸軍中佐
1900年(明治33年)～1978年(昭和53年) 〕

神保中佐は1900年(明治33年)1月1日に高畠町高安の神保文治、さだとの間に生まれました。兄弟は9人、先祖は米沢藩上杉家の家臣団の一員で、父の文治は第5期士官候補生、歩兵少佐で予備役となった軍人家庭でした。神保中佐は仙台の陸軍幼年学校を経て陸軍士官学校を卒業、1921年(大正10年)山形歩兵第32連隊に入隊、東京の歩兵第1連隊を経て中国フィリピンに配属されました。

マニュエル・ロハス氏は1892年(明治25年)に生まれ27歳でカピス州知事になり、下院議員・下院議長などを歴任しました。1941年(昭和16年)太平洋戦争が始まりました。日本はフィリピンに侵攻。

1942年(昭和17年)神保中佐は、ミンダナオ島の第10独立守備隊司令官の高級副官として米国の植民地フィリピンに配属されました。フィリピン軍に入隊したロハス氏は、マッカーサー元帥とフィリピン軍の調整役を務めていました。ケソン大統領がアメリカに亡命するときに彼は同行せずフィリピンに留ったため、日本軍に捕らわれてしまいました。このとき日本軍に協力するように説得役を命じられたのが神保中佐でした。ロハス氏の死刑命令が出されましたが神保中佐はロハス氏の人徳を認めていたため司令部に命令の撤回を求めました。救助されたロハス氏を神保中佐は自分の家に連れて行き世話をしました。この行動のため、神保中佐は中国河北省へ左遷されました。そして、中国軍に捕らえられ戦犯容疑で中国に監禁されました。一方、ロハス氏は1946年(昭和21年)戦後の選挙による最初のフィリピン大統領に就任しました。神保中佐の身の上を知ったロハス大統領は蒋介石総統に手紙を書き中佐の助命を願い出ました。神保中佐は釈放され、1947年(昭和22年)無事に日本に帰国しました。こうして神保中佐は日本とフィリピンとの友好の基礎をつくりました。

平成28年度通常総会 並びに 記念講演会開催

去る5月18日(水)グランドホクヨウに於いて平成28年度通常総会並びに記念講演会が開催された。総会に先立ち、歴史経済作家の渋井真帆氏を講師にお招きして「孫子の兵法から見る組織運営～戦国武将それぞれの旗印～」と題して講演いただきました。

総会では、鈴木会長が「昨年度は景気低迷の中、組織強化と会員増強に努めてきた。会員と地域のニーズに合った活動をしていきたい。組織の強化・研修事業の充実・社会貢献活動・租税教育・イータックスの推進・部会の育成に努めると挨拶しました。

はじめに表彰式が行われ、会員増強において優秀な成績を収めた米沢支部・川西支部、青年部会、米沢信用金庫、香坂洋一氏、臼田英一氏が会員増強功労表彰を受賞しました。続いて長年にわたり経理担当者としてその職責を自覚し、業務の改善向上に努力された(有)杏仁菓局 島軒艶子さん、(株)十字電子 中野華子さん、(株)大丸石油店 青木雅子さん、竹原精工(株) 平田久子さん、(株)天元台 加藤公子さんの5名が優良経理担当者表彰を受賞し会長より表彰状と記念品が贈られました。

議事に入り、全議案が満場一致で承認され、来賓としてご臨席いただいた米沢税務署長山本芳邦様、置賜総合支庁長武田一夫様、米沢市長中川勝様よりご祝辞をいただき総会は無事に終了しました。



挨拶する鈴木会長

講演する渋井真帆氏

ご受賞おめでとうございます

会員増強功労表彰受賞者

(敬称略)

〈支 部〉	米 沢 支 部	38社
	川 西 支 部	6社
〈事 業 所〉	米 沢 信 用 金 库	8社
〈個 人〉	香 坂 洋 一	6社
	臼 田 英 一	5社
〈部 会〉	青 年 部 会	5社

第41回 優良経理担当者表彰受賞者

(敬称略)

事 業 所 名	受 賞 者
有限会社 杏 仁 薬 局	島 軒 艶 子
株式会社 十 字 電 子	中 野 華 子
株式会社 大 丸 石 油 店	青 木 雅 子
竹 原 精 工 株 式 会 社	平 田 久 子
株式会社 天 元 台	加 藤 公 子



青年部会・女性部会通常総会記念講演会開催

通常総会開催「明日を創る若さと力青年部会」

4月26日東京第一ホテル米沢において青年部会通常総会が開催され、「明日を創る若さと力 青年部会」をスローガンに、青年の持つ柔軟な発想で自己研鑽を諂る場として、セミナー・租税教育・社会貢献・会員交流を重点事業として、平成28年度事業活動を推進していくことを確認しました。



記念講演「人と人のご縁を興す復興の希望と絆」

株式会社鈴木酒造店長井藏専務取締役鈴木大介氏を講師にお招きして「人と人のご縁を興す復興の希望と絆」と題して、総会記念講演会を開催しました。鈴木酒造店は目の前には太平洋が広がる浪江町の請戸地区にありましたが、東日本大震災による津波で酒蔵のすべてを流されました。分析のために県の試験場に預けてあった「酵母」で磐城壽を復活させました。



イータックスサポーターの委嘱

総会に続いて米沢税務署山本署長より、堀内部会長はじめ青年部会員7名に、平成28年度イータックスサポーター委嘱状が手渡されました。



通常総会開催「仕事に情熱を・家庭に愛を・心に錦を」

4月22日伝国の杜において女性部会通常総会が開催され、「仕事に情熱を・家庭に愛を・心に錦を」のスローガンのもと、会員の自己研鑽を諂る講演会・セミナー、租税教室・税の絵はがきコンクール、福祉施設にタオルプレゼント事業など、平成28年度事業活動の基本方針が示されました。



佐原香織氏が記念講演

東北芸術工科大学芸術学部美術科教授佐原香織氏を講師にお招きして「社員がワクワク・ドキドキする組織創りとは?」と題して記念講演会を開催しました。佐原氏は、世界に1人の自分の力を社会にどう活かすか、成功と失敗を例にあげどちらも完結ではなく成長の途中であり、結果を踏まえてどのように対応していくかが重要と講演しました。



全国女性フォーラム福島大会

4月14日郡山市のビックパレット福島において、「第11回法人会全国女性フォーラム福島大会」が開催され、手塚部会長以下8名が出席しました。



法人会のうごき

理事会

平成28年度第1回理事会開催

4/21

4月21日伝国の社において平成28年度第1回理事会を開催し、代表理事・業務執行理事の職務執行状況の報告に続いて、会員増強功労表彰・優良経理担当者表彰、マイナンバー取扱規程など総会に提案する議案について審議しました。



研修会

新入社員研修会～企業発展のために～

4/8

研修インストラクター鳥沢久美子氏を講師にお招きして、社会人として第1歩を踏み出す新入社員を対象に研修会を開催しました。グループに与えられた課題の達成を通じて職場の「コミュニケーション」と仕事の実際を擬似体験する報告連絡・時間管理等・電話応対・ビジネス文書の書き方について67名が学びました。



ビジネスマナー

継続的な人材育成

4/19

NTT東日本山形支店の電話応対技能検定指導員遠藤ひさよ氏を講師にお招きして、若手社員を対象にビジネスマナー研修会を開催し、78名が接遇の基本・効果的な聴き方・話し方(敬語)・来客応対・電話応対について学びました。特に電話応対は、実際に電話機を使って本番さながらの応対を行いました。



決算説明会

正しい決算と誤りのない申告のために

5/12

米沢税務署法人課税部門上席調査官小野寺隆一を講師にお招きして法人税決算説明会を開催した。決算調整・申告調整・法人税確定申告書の作成など決算申告事務の流れについて、平成27年度法人税関係法令の改正点・法人税・消費税・マイナンバー制度について説明した。45名が参加し熱心に聴講しました。



新設法人説明会

適切な申告と会社発展のために

6/7

米沢税務署と米沢法人会の共催により、管内の新設法人を対象として、法人税・消費税及び源泉所得税に係る税法や基礎的な知識等について説明し、適切な申告に役立てていただくことを目的として新設法人説明会を開催した。参加者は熱心にメモを取っていました。



移動セミナー in 福島

バス利用の移動研修

6/8

女性部会では、会員相互の交流と自己研鑽を諂ることを目的として、「移動セミナー in 福島」を開催。会員25名が参加し、生キャラメルの株向山製作所・三春ハーブ花ガーデン・株ファッショントンホンダを視察し、割烹万松にて須賀川法人会女性部会と交流しました。



会員企業の紹介

フジクラ電装株式会社

▶代表者 取締役社長 佐 藤 忠 志
▶住 所 〒992-1128 米沢市八幡原一丁目1番3号
▶TEL 0238-28-9211 ▶FAX 0238-28-3010
▶URL <http://www.fujikuradenso.co.jp/>
▶企業PR 弊社は、株式会社フジクラ（東京都江東区）の自動車電装事業を担う自動車カンパニーのアジア地区統括会社として中国・タイ・ベトナム・インドに事業を展開し約1万人の従業員と共に自動車用ワイヤハーネスを製造しています。また、私たちの企業理念である「つなぐ技術と製品を通してお客様の価値創造と社会の発展に貢献する」を合言葉に、お客様に感謝され社会からは高く評価される企業となるべく取り組んでいます。



◀本社全景

海外生産
現場



株式会社置賜総合保険事務所

▶代表者 代表取締役社長 鹿 又 源 州
▶住 所 〒992-0472 南陽市宮内2950-8
▶TEL 0238-47-4458 ▶FAX 0238-45-3372
▶Mail okitama-hoken201504.plala.or.jp
▶企業PR 弊社全社員が、安心と信頼と感謝をモットーにお客様の大切な財産をお守りし、身近な存在であり続けます。



山形農薬株式会社

▶代表者 代表取締役 竹 田 圭
▶住 所 〒992-0351 東置賜郡高畠町大字高畠557-1
▶TEL 0238-52-1104 ▶FAX 0238-52-2186
▶営業時間 AM9:00～PM7:00
▶ホームページ <http://www.web-pam.com>
▶企業PR ネットショップ制作・運営15年の実績で企業様の即戦力となるホームページを制作致します。お気軽にご相談下さい。



株式会社吉村大工

▶代表者 取締役社長 吉 村 広 喜
▶住 所 〒992-0472 川西町大字大舟1837-1
▶TEL・FAX 0238-42-6830
▶企業PR 「小さな事からコツコツと」を精神に仕事に望んでおります、吉村大工です。住宅の新築・増築・リフォーム・設計・建具調整・木工製品の加工などどんな事でもお気軽にご相談ください。



輸出物品販売場制度の改正について

平成28年4月
国 税 庁

消費税法等の一部改正により、輸出物品販売場制度について、次の見直しが行われました。

1 免税販売の対象となる購入下限額の引下げ

免税販売の対象となる購入下限額は、同一の非居住者に対する同一の輸出物品販売場における1日の販売価額（税抜）の合計額が、一般物品は1万円超、消耗品は5千円超とされていましたが、今般の改正により、次のとおり、5千円以上にそれぞれ引き下げられました。

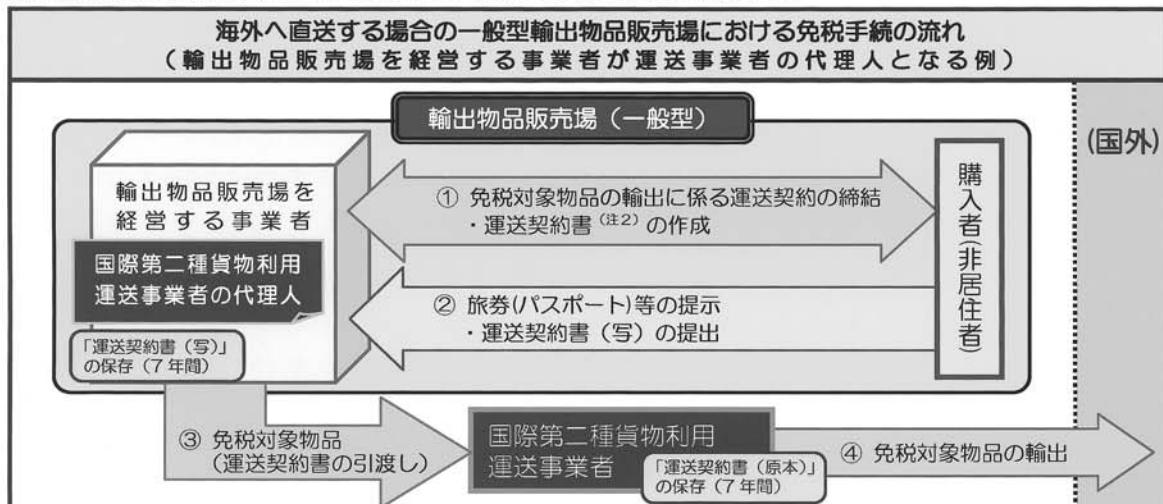
免 税 対 象 物 品 の 区 分	改 正 前	改 正 後
一般物品（家電、バッグ、衣料品等《消耗品以外のもの》）	1万円超	5千円以上
消耗品（飲食料品、医薬品、化粧品その他の消耗品）	5千円超	5千円以上

（注）同一の輸出物品販売場において、同一の非居住者に対して、一般物品と消耗品のいずれも販売する場合は、一般物品と消耗品ごとにそれぞれ販売価額（税抜）の合計額が5千円以上であるかどうかを判定することとなります。

適用開始時期 平成28年5月1日以後に行われる課税資産の譲渡等について適用。

2 非居住者が免税対象物品を海外へ直送する場合の免税手続の簡素化

非居住者が輸出物品販売場において免税対象物品を購入する際、①国際第二種貨物利用運送事業者^(注1)と当該物品の輸出に係る運送契約を締結し、②当該販売場に当該運送契約に係る契約書の写しの提出及び旅券等の提示を行い、③当該物品をその場で当該運送事業者（代理人を含む。）に引き渡して海外へ直送する場合には、購入記録票の作成や購入者誓約書の提出等を省略できることとされました。



（注1）「国際第二種貨物利用運送事業者」とは、貨物利用運送事業法の規定に基づき、国土交通大臣の許可を受けて国際貨物運送に係る第二種貨物利用運送事業を経営する者をいいます。

（注2）免税対象物品の輸出に係る運送契約書及び当該運送契約書の写し（以下「運送契約書等」といいます。）には、購入者（非居住者）の在留資格や旅券番号、免税対象物品の品名ごとの数量・価額等が記載される必要があります。
なお、記載すべき事項の全部又は一部が記載された明細書等を運送契約書等に貼り付け、かつ、当該明細書等と運送契約書等との間に国際第二種貨物利用運送事業者（代理人を含む。）又は輸出物品販売場を経営する事業者が割印した場合には、当該明細書等に記載された事項の運送契約書等への記載を省略することができます。

（注3）非居住者に販売する免税対象物品のうち一部を海外へ直送し、一部はその非居住者が携行して輸出する場合、免税対象金額の判定は、海外へ直送する物品と携行する物品とを区分せず行います。この場合、非居住者が携行して輸出する物品については、購入記録票の作成及び購入者誓約書の提出等が必要です。

適用開始時期 平成28年5月1日以後に行われる課税資産の譲渡等について適用。

新会員の御紹介

4月から6月までにご入会いただきました。どうぞよろしくお願いいたします。（入会順・敬称略）

事業所	代表者	所在地	電話	業種
(株)高梨装業	高梨尚宏	高畠町大字安久津7番地	52-0977	外装工事業
(株)S·S·S	伊藤優騎	川西町大字掘金298	33-9241	機械器具設置業
(同)トラスひまわり	相田隆二	米沢市塩井町塩野2284-1	21-4510	電気供給業
(株)トータルサポート	伊佐早正弘	米沢市林泉寺1-2-29	26-5111	人材派遣・請負業
(株)絆	峯田貴之	米沢市春日2-8-52 KKM五泉103	40-8625	建設業
(有)愛宕陸運	三浦憲子	米沢市大字三沢字白旗15	26-7522	一般貨物運送業
(農)佐沢そば組合	青野正明	高畠町大字佐沢980	56-2062	そば栽培・作業委託
(有)最上屋	菊地陽一	南陽市赤湯新田前3336-2	43-6788	青果物移出業
(有)カワニシ商事	金本玉子	川西町大字中小松2528	42-5500	労働者派遣業

事業のお知らせ

ホームページでご覧いただけます

青年部会経営セミナー

日 時／7月25日(月) 18:00～19:30
 場 所／東京第一ホテル米沢 2F
 講 師／歴史小説家 小前亮氏
 内 容／明治日本を切り開いた女性実業家 広岡浅子
 受講料／無 料

平成28年度税制改正セミナー

日 時／8月3日(水) 14:00～15:00
 会 場／伝国の杜 2階 大会議室
 講 師／税理士 大澤一雄氏
 内 容／平成28年度 税制改正のポイント
 受講料／会員：無 料 会員外：1,000円

法人税決算説明会

日 時／8月19日(金) 14:00～16:00
 場 所／伝国の杜 2階 会議室
 講 師／米沢税務署法人課税部門担当官
 内 容／会社の決算申告の実務 ほか
 受講料／無 料

応急手当 普通救命講習会

日 時／9月13日(火) 13:30～16:30
 場 所／置賜広域行政事務組合消防本部 2F講堂
 講 師／置賜広域行政事務組合消防本部 救急隊員
 内 容／●応急手当 ●心肺蘇生法の手順 ●AEDの使用手順
 受講料／無 料

1日でわかる！ 経理のすべて

日 時／9月27日(火) 10:00～16:30
 場 所／伝国の杜 2階 大会議室
 講 師／㈱マスエージェント代表取締役 林憲史氏
 内 容／経理の役割と仕事について
 受講料／会員：3,000円 会員外：6,000円

映画上映と会員交流会

10月3日(月) グランドホクヨウ
 (第1部) 映画上映会(無 料) 16:00～
 日本一幸せな従業員をつくる！
 ~ホテルアソシア名古屋ターミナルの挑戦～
 (第2部) 会員交流会(4,000円) 18:00～

税を考える週間記念講演会

日 時／11月14日(月) 14:00～
 場 所／グランドホクヨウ 1階
 講 師／経世論研究所長 三橋貴明氏
 演 題／日本経済の嘘と真実
 受講料／無 料



【プロフィール】

東京都立大学(現：首都大学東京)
 経済学部卒業。外資系IT企業、
 NEC、日本IBMなどを経て
 2008年に中小企業診断士として独立、三橋貴明診断士事務所、現：
 経世論研究所を設立した。

(公社)米沢法人会 社会貢献事業

第20回「クリーン＆グリーン作戦」

～美しい環境で心豊かな生活を送りましょう～ 地域の公共施設清掃

5月22日(日)朝6時より置賜二市二町の公共施設において「クリーン＆グリーン作戦」を開催しました。松が岬公園周辺、上杉家御廟所、南陽市中央花公園・高畠歴史公園・道の駅高畠周辺、川西町フレンドリープラザ周辺の5会場で同時に展開され、会員企業並びに家族・関係団体・スポーツ少年団・一般市民約2,400名が、気持ちの良い汗を流しました。参加者全員に「お花の苗」と「税の絵はがきコンクール」ポケットティッシュがプレゼントされました。



■ 5月22日 花苗プレゼント（高畠歴史公園）



■ 5月22日 米沢市 松が岬公園



■ 5月22日 米沢市 上杉家御廟所



■ 5月22日 南陽市 南陽市中央花公園



■ 5月22日 高畠町 高畠町歴史公園・道の駅たかはた



■ 5月22日 川西町 川西フレンドリープラザ

米沢南陽道路開通記念植樹「オオヤマザクラ」の保全作業

6月25日(土)午後3時より、高畠町深沼地域の米沢南陽道路側道約1kmに渡って、平成9年度と平成10年度に植樹した「オオヤマザクラ」の保全作業を行いました。



草刈り作業



肥料まき



アメシロの消毒